

# 具体的重点目標

～学力を支える～

〇〇学校

## 「規律ある態度」

### 時刻

生活にけじめをつけ、学習の習慣を身に付けます！

◆ 時間を守らせる。（授業や活動開始時刻・下校時刻）

- ★ きまりを守る心や他者を意識し、迷惑をかけない心を育む。また、自分の生活にけじめをつけ、自立心を育む。
- ★ 下校時刻については、防犯上からも徹底する。

### 整理整頓

身の回りを整理し、学習に取りかかりやすくします！

◆ 身の回りの整理整頓をさせる。（そうじ・くつそろえ・傘をたたむ・ぞうきんを並べる・机やロッカーの中）

- ★ 環境の快適さを感じさせるだけでなく、物を大切にしようという心や落ち着いて慎重に行動しようという心を育む。
- ★ 個人の物の乱れは、周りに不快感を与えるだけでなく、他の人にも迷惑がかかる。他者を意識し、迷惑をかけない心を育む。また、安全面からも身の回りの整理整頓をさせる。

### あいさつ・返事

真剣さや集中力を高めます！

◆ 自分から進んで元気よくあいさつ・返事をさせる。（相手を見る・語尾を伸ばさない・姿勢を正す）

- ★ 好ましい人間関係や素直で明るい心を育む。また、相手を見て礼儀正しい態度をとることは、相手への思いやりの心、尊重する心、感謝の心を育む。
- ★ いいかげんなあいさつ・返事は、相手に対して失礼である。また、自分自身の気持ちがあるであらわれである。
- ★ 授業終始のあいさつは、姿勢を正して教師の目を見て行わせる。けじめのある態度は、授業に真剣に臨む気持ちや集中力を高め、基盤的学力を育む。
- ★ 子どもたちの安全のためにご尽力下さっている方（安全ボランティア・交通指導員・PTA等）へ感謝の心をもってあいさつできるよう指導する。

## 丁寧な言葉づかい

落ち着いた態度で取り組みます！

### ◆ ていねいな言葉づかいをさせる。

- ★ 相手を思いやる心や感謝の心、好ましい人間関係を育む。
- ★ 教職員や保護者・地域の方々等に対して、礼儀正しい態度・言葉づかいで接することができるよう指導する。
- ★ 友達は、呼び捨てにしない。あ人権を尊重の精神。
- ★ 言葉による暴力もあること、また乱暴な言葉が人の心を大きく傷つけることもあることを指導する。

## 学習のきまり

前向きな姿勢で効率よく学びます！

### ◆ 準備や後片付けをきちんと行わせる。 ( 授業前の学習用具・使ったものを元に戻す )

- ★ 学習の準備をしておくことは、授業に臨む前向きな姿勢や集中力を高め、学力の土台となる態度を育てる。また、事前に準備をしておくことは、効率のよい生活につながる。
- ★ 使った物をきちんと扱わせることは、物を大切にすることを育む。また、みんなで使う物をきちんと後片づけをすることは、次に使う人を思いやりの心や公共心、公德心を育む。

## 生活のきまり

相手と共に学ぼうとする心を育てます！

### ◆ 相手を見て最後まで、聞こえるようにはっきりと話させる。 ◆ 話している人を見て、最後までしっかり聞かせる。

- ★ 相手を意識し、生活できる心を育む。また、相手と共に学ぼうとする心や集中力を高め、確かな学力を支える。
- ★ 相手を尊重する心や相手への思いやりの心、好ましい人間関係を育む。
- ★ 素早く次の行動に移すことができ、緊急時に役立つ。
- ★ ていねいな言葉づかいを身に付けさせる。→「です」「ます」

#### —「規律ある態度」が学力を支える—

「規律ある態度」は、子どもが社会の一員として守らなければならないきまりや行動の仕方を身に付け、時と場に応じて自ら行動し、けじめがあり責任がとれるようになるものです。「規律ある態度」を身に付けることにより、確かな学力を支える「共に学ぼうとする意欲」を高めたり「学習環境」を整えたりすることができます。